

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

# 「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成30年6月1日  
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

## ～道の駅うきはで豪雨災害の復興支援～ 6月4日から、加工品の売上げの一部を寄付



道の駅うきはに弁当・パン・惣菜・菓子などの加工品を出荷する生産者の会が、売上げの一部を昨年7月の九州北部豪雨災害の復興支援に寄付する取組を6月4日から始める。

被災から1年を前に支援の動きが減少するなか、身近な被災地の支援に取り組んでいく。



同会は同駅の展望デッキで昨年11月開催された「第8回かかしコンクール」に復興支援をテーマにした作品を出展(写真上)。朝倉市の災害現場で割烹着姿の焼き出しボランティア(右から3体)が被災者や災害ボランティアに「どうぞ、召し上がれ」と食事を提供する様子を再現し、被災地への思いを込めた。展望デッキからは、豪雨により山肌が削られた朝倉市の山々が今も目に入る。



加工品には上記の写真を用いたシールを貼り、準備した5万枚のシールがなくなるまで取り組む。

●問い合わせ 道の駅うきは Tel0943-74-3939



▲ 加工品に貼られるシール  
(上のかかしコンクールの写真を使用)

編集:うきは市総務課広報係(Tel0943-75-4980)

※FAXを手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 うきはブランド通信

2018.6.1 発表/道の駅うきはで豪雨災害の復興支援～6月4日から、加工品の売上げの一部を寄付